

念 書(被害者側)

記 入 例

私が下記保険事故で被った保険事故について、国民健康保険法による医療給付を受けたときは、国民健康保険法第64条第1項の規定により医療給付の限度において、貴職が加害者に対する損害賠償権を法律上当然に取得行使し、かつ賠償金を受領することに異議のないことをここに書面をもって申し立てます。

なお、あわせて次の1から3までについては遵守することを誓約し、4については同意します。

1. 加害者と示談を行おうとする場合は必ず前もって貴職にその内容を申し出、承諾を得ること。
2. 加害者に白紙委任状を渡さないこと。
3. 加害者側から金品を受けたときは、受領年月日、内容、金額(評価額)をまれなく、かつ遅滞なく貴職に届け出ること。
4. 本件保険事故に関する、損害額、事故態様、治療状況その他の個人情報を上記法令に基づく請求のために、貴職が取得、利用すること。

※事故にあわれた方の住所氏名を記入してください。本人は未成年者等である場合は親権者等の住所氏名を記入してください。

平成 年 月 日

住 所

氏 名

印

一 関 市 長 様

記

事故発生年月日	平成 29 年 4 月 1 日 午前(午後) 5 時 30 分頃		
事故発生場所	※事故が発生した場所の住所等を記入してください		
加害者	住 所		
	氏 名		
被害者 (被保険者)	住 所	※	
	氏 名	※	誓約者との 関係 ※

※印欄は誓約者と被保険者が異なる場合のみ記入して下さい。